

江東区議会議員

鈴木あやこ



鈴木あやこのプロフィール

1975年2月18日生まれ。成城大学卒業後、(株)NTTドコモ勤務。猿江、潮見の居住を経て、豊洲在住。働く若い世代を代弁する女性議員が不在、という江東区議会の構成に問題意識を持ち、在職中に早稲田大学大学院で政策を学び、2011年江東区議会議員に初当選。待機児童問題、子育て・介護など、ワーク・ライフ・バランス政策に注力。

インターネットによる情報発信や、対話型の区政報告会「あやこ café」の毎月実施など、「区政の見える化」を推進。

2015年 江東区議会議員選挙にて2期目の当選。

★所属委員会（2016年度）

- 建設委員会 / 防災・まちづくり対策特別委員会
- 江東区健康スポーツ公社評議員

★マニフェスト大賞 副実行委員長

★趣味：料理・まち歩き・水辺歩き

鈴木あやこホームページ(PC版)

<http://www.suzukiayako.com>

鈴木あやこホームページ(携帯版)

<http://www.suzukiayako.myp.jp>

Facebook(鈴木綾子)

<https://www.facebook.com/suzukiayako2011>

Twitter(ayako_suzuki)

https://twitter.com/ayako_suzuki10
October
2016
Vol.42

活動報告 水彩フェスティバル(9月10日)

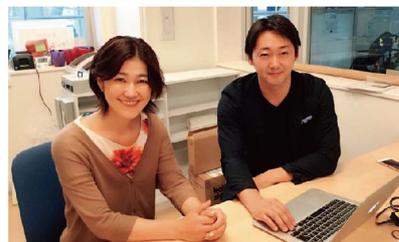
東大島の旧中川川の駅、小名木川クローバー橋の2会場で開催された水彩フェスティバルへ。インターン生は、川の駅でおもちゃすくいのお手伝いを行いました。

水陸両用車、「ミニダック」の体験や、区のブース、町会や企業、大学など多彩な出店で両会場とも賑わったお祭りでした。江東区内各所で水辺の活用も定着してきてきました。水辺のまちづくりの推進、さらに取り組んでいきます。



活動報告 グロースリンクかちどき視察(9月18日)

勝どきにある民間の子育て支援施設、グロースリンクかちどきを視察。子ども・親子を中心に様々な年代の地域住民と連携した地域コミュニティづくりに取り組んでいます。大きなジャングルジムのある屋内公園「プレイホール」や習い事などの遊び学びができるコミュニティ。中央区のほか、豊洲、有明、東雲、門前仲町など江東区の利用者が多いのが特徴。スタッフも豊洲エリアのママさんが多く、子育てをしながらやりがいを持って働ける職場環境も魅力。ぜひぜひ利用してみてくださいね！



鈴木あやこ区政報告座談会「あやこ café」開催案内

江東区のまちづくりについて、みなさまとざっくばらんに対話する区政報告座談会「あやこ café」最新のまちづくりの話題や議会活動のお話を中心。民泊や待機児童問題、湾岸エリアのまちづくり、豊洲市場についてのテーマを最近では取り上げました。お気軽にお越しください！

第66回：平成28年10月25日(火) 19:00~20:30 豊洲文化センター 第5研修室(江東区豊洲2-2-18)



幼稚園における預かり保育の実施について（教育費）

平成27年度から、子ども子育て支援新制度が開始し、保育や教育のあり方も変わってきています。働いている保護者の中でも、子どもを幼稚園に通わせたいと思っている方はおり、「3歳までは保育園、4歳以降は幼稚園に通わせて、幼児教育を受けさせたい」という声も良く聞きます。特に区立幼稚園の場合は、地域の小学校・中学校と密接に連携しており、地域の小学校への通学を視野に入れ、幼小が連携している区立幼稚園に通わせたいという選択を親の就労状況に関わらず、できるようにすることが大切だと考えています。現在では事実上、親がフルタイムで働いていると区立幼稚園に通うことが難しい状況です。その観点から、幼稚園の教育時間終了前や終了後の時間にお子さんを預かる、「区立幼稚園の預かり保育」について伺います。



質問 江東区の区立幼稚園における預かり保育については20園で、1園あたり月1日程度実施をしております。現状、本区における幼稚園の預かり保育については、月1回程度と実施が限定的ですが、文京区、品川区などの他区では、地域の実情に応じ、正規の教育時間の終了前と後の時間も引き続き在園児を登録制で、夕方まで預かる制度があります。

文京区では、区立保育園に在籍中の園児を朝8時から9時まで及び幼稚園教育時間終了後から午後6時まで預かる「預かり保育」を実施しています。費用は、登録利用が月額7600円、一時利用が日額700円です。

本区における預かり保育の位置づけは、仕事をしていない保護者やパートタイムの保護者を想定した一時利用ですが、働く母親から要望の多い、本区における月を単位とした登録制の預かり保育について、区の検討状況、実施に向けた課題について伺います。

答弁 区立幼稚園の保護者を対象に平成25年度に実施した「就労状況の把握及び預かり保育等に関するアンケート調査」によりますと、回答者のうち、79.8%の方が区立幼稚園の預かり保育を利用したいと回答しています。

このことを踏まえ、本区においても、月単位の登録利用を含めた預かり保育の拡充について検討する必要があると考えております。他区の状況等を検証し、本区における一時預かり保育のあり方について検討していきます。

鈴木あやこの考え 幼稚園の預かり保育を実施できるようになると、フルタイム勤務の保護者も、幼稚園に子どもを預けるという選択肢が増え、地域の幼稚園から小学校への幼小連携の観点から意義があると考えています。

また、幼稚園に在園している保護者も、長く働くことができるようになり、女性の活躍推進につながります。働く保護者の皆さんから頂いているご要望を受け、月単位の預かり保育の実施について今後も推進をしていきます。

若者の政治参画に向けた取組：2016年夏期インターン生の活動報告

8月・9月の2ヶ月間、2名の大学生のインターンシップの受け入れを行いました。私は、18歳選挙権が開始される以前から、毎年学生の夏休み・春休み期間に大学生を受け入れており、地域活動や駅でのレポート配布、勉強会などに一緒に参加しました。行動をともにすることで若い世代の声を聴き、私自身も新鮮な気づきを得ることができました。鈴木あやこは「若者の政治参画」「若者目線の政策推進」にしっかりと取り組んでいきます。

丸山莉佳さん（専修大学2年生）

この2ヶ月、色々な政治家の方をはじめとし、たくさんの方と交流させていただきました。また、インターン生同士での政策発表会の時間も設けてもらいましたが、発表を聞いていた人から気づかされることが多く、『政策を考える』ということがいかに難しく、すべての人が納得のいく政策作りの大変さを目の当たりにしました。

千田佳奈さん（早稲田大学1年生）

鈴木議員のもとでインターンシップをさせてもらい、政治に対する考えが変わりました。政治なんて自分には難しすぎるし関係ないと思っていたのが、地域を良くしようと頑張る鈴木議員の姿を見て、政治の身近さを実感しました。政治活動にも積極的に参加しようと思えるようになりました。2ヶ月間ありがとうございました。



区政報告座談会「あやこcafé」に参加



インターン政策発表会で政策提言



朝のレポート配布



国会見学

江東区議会開催報告 江東区議会 平成28年第2回定例会は6月8日～6月28日までの会期で開催され、一般会計補正予算の可決や、小学校の改築・改修工事の契約案件、江東区マンション等の建設の一部を改正する条例をはじめとする議案が可決されました。次回の定例会は9月23日～10月24日までの会期で開催されます。平成27年度の決算審査特別委員会も合わせて開催されます。傍聴やインターネット中継などでぜひご覧頂けると嬉しいです！